

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	地域部会（中央部会 月例部会）		
開催日時	2023年9月17日（日）9時30分 ～14時30分		
開催場所	茂原市茂原公園・市内大沢集落	参加者	6名

活動概要 中央部会当日、心配していた酷暑は収まることなく続いていました。当所予定のコースを一部変更し日陰を歩くルートで出発しました。

この時期の茂原公園での中央部会は、毎年台風で中止となり3年越の実現となりました。この時期のお目当てはタムラソウです。園内随処で優しい花姿を楽しむことができました。茂原公園内は草刈りが頻繁に行われ、保全する植物エリアは柵で囲われていました。保全エリアではタムラソウの他ヤマホトトギス、ヒヨドリバナ、ノダケなど多数の秋の花が楽しめます。お昼を園内で取った後、午後は車で市内北西部の大沢地区に移動しました。急な坂を上がり、台地に広がる古くからの集落で神社を中心に観察。このエリアは上総層群と下総層群の堺に位置し、下総台地ではあまりない植物も見ることができました。カンアオイの立派な株も複数みられました。



今回のメインのタムラソウ。花はアザミに似ています。棘はありません。



コバノカモメヅル。1cm弱の星形の小花が見られました。



シラヤマギク開花。シロヨメナ、ユウガギク等の野菊が楽しめます。



園内で多くのコナラがナラ枯れ対策の「包帯」を巻かれていました。



熊野神社境内、カシワバグマ。「白熊（はぐま）」がちょうど見えました。



シラキ。三角状球形のさく果が見られました。紅葉が待ち遠しい樹木。



集落の道端では、気温の変化を捉えヒガンバナが姿をみせていました。



サンカクヅル。黒く熟したブドウが。迷うことなく全員試食！



茂原公園で「証拠写真」。時折吹く風に感謝しながらの観察会でした。

F I C参加者 小高、菅井、望月、矢野、横山、宮崎